

第22回 明治丸シンポジウム

— 明治丸から始まる技術の進歩 —

令和8 (2026) 年7月20日 (月・海の日)
13:30~15:10

東京海洋大学 越中島キャンパス 越中島会館2階講堂

講演Ⅰ

『明治丸の船体構造解説～鉄船と鋼船』

南 清和 (東京海洋大学理事・副学長,教授)

講演Ⅱ

『明治丸の推進機関と現在の推進機関』

桑田 敬司 (東京海洋大学教授)

講演Ⅲ

『Navigationを支援する航海計器と自動運航』

村井 康二 (東京海洋大学教授)

予約不要
参加無料

<自治体> 江東区

<法人等> エア・ブラウン、小笠原海運、海洋会、江東区観光協会、江東区商店街連合会、江東区の水辺に親しむ会、隅田川マルシェ実行委員会、タウン誌深川、富岡八幡宮、日本海事科学振興財団船の科学館、日本海事協会、日本海事広報協会、日本機械学会、日本航海学会、日本船主協会、日本船長協会、日本船舶海洋工学会、日本船舶機関士協会、日本船舶職員養成協会、日本船舶品質管理協会、日本造船工業会、日本中小型造船工業会、日本舶用機関整備協会、日本舶用工業会、日本マリンエンジニアリング学会、日本水先人会連合会、パイロットコーポレーション、帆船日本丸記念財団、深川仲町通り商店街振興組合、深川不動堂、山縣記念財団、ヤマタネ、読売・日本テレビ文化センター(50音順)

第22回 明治丸シンポジウム

— 明治丸から始まる技術の進歩 —

令和8年7月20日(月・海の日)
13:30~15:10

東京海洋大学越中島キャンパスには、1874（明治8）年に竣工した重要文化財「明治丸」が保存、展示しています。

この文化遺産を活用して、地域との結びつき、船を通じた文化の伝承、理工系教育推進の一助となるべく「明治丸シンポジウム」を開催しています。

講演内容は堅苦しいものになりすぎず、船などに詳しくない方でも聞いていただけるような内容としています。

多くの方々の来場をお待ちしています。

プログラム

13:00 開場

13:30 開会

開会挨拶: 井関 俊夫(東京海洋大学長)

来賓挨拶: 大久保朋果(江東区長)

13:50 講演Ⅰ『明治丸の船体構造解説～鉄船と鋼船』

南 清和(東京海洋大学理事・副学長、教授)

14:15 講演Ⅱ『明治丸の推進機関と現在の推進機関』

桑田 敬司(東京海洋大学教授)

14:40 講演Ⅲ『Navigationを支援する航海計器と自動運航』

村井 康二(東京海洋大学教授)

15:05 閉会

閉会挨拶 婁 小波(東京海洋大学ミュージアム機構長)

(閉会后明治丸見学:16:00まで)



(講師:講演Ⅰ)

南 清和

(東京海洋大学理事・副学長、教授)

船舶海洋工学、船舶管理学、
海洋環境学



(講師:講演Ⅱ)

桑田 敬司(東京海洋大学教授)

学術研究院 海洋電子機械工学部

門

蒸気、ボイラ、ターボ
エネルギー、システム安全



(講師:講演Ⅲ)

村井 康二(東京海洋大学教授)

学術研究院 海事システム工学部門

航海学、航海機器システム
感性、人間工学



東京海洋大学明治丸海事ミュージアム

(越中島キャンパス)

〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6

TEL 03-5245-7360

<アクセス>

JR京葉線・武蔵野線 越中島駅から徒歩2分

地下鉄東西線・大江戸線 門前仲町駅から徒歩10分

地下鉄有楽町線・大江戸線 月島駅から徒歩10分

